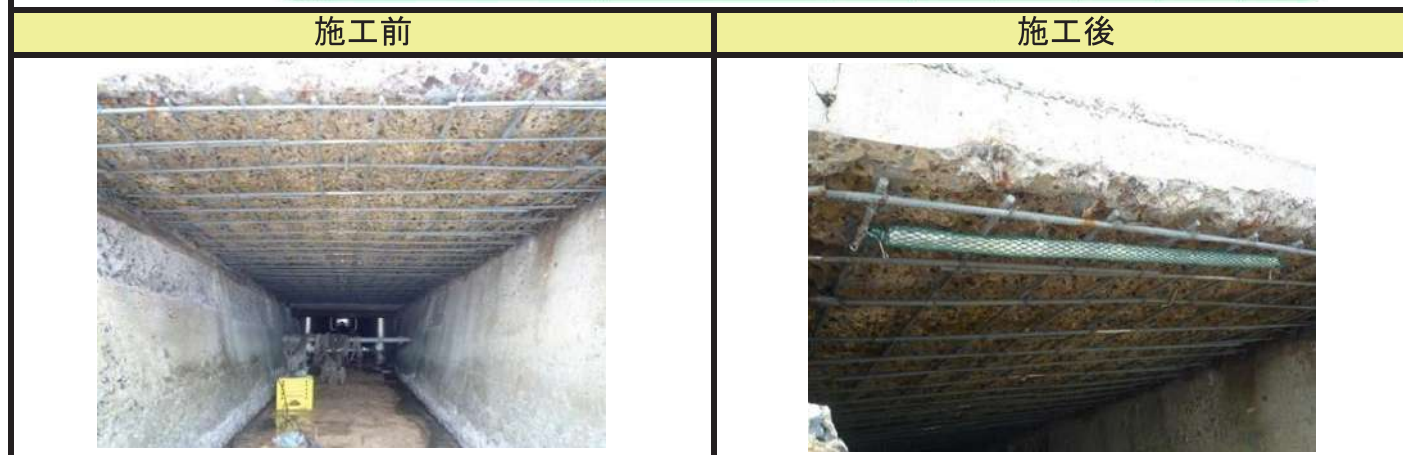


ガルバシールド工法

電気防食工法	電気化学的鉄筋防食工法
<b>概要</b>	
<p>ガルバシールド工法は、塩害・中性化などで劣化したコンクリート構造物の鉄筋に亜鉛を犠牲としたガルバシールドを設置することで、電気化学的作用により鉄筋腐食反応を抑制し、認証モルタルにて断面修復を行う工法です。断面修復は、比抵抗及びガルバシールド防食性能(有効範囲)確認済みの認証モルタル(左官、吹付け、注入)にて行います。</p>	

特徴及び規格							
■ 特長							
<b>●防錆効果</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気化学的な反応により鉄筋腐食を防止します。</li> <li>マクロセル及び進行中の鉄筋腐食を抑制します。</li> <li>腐食環境が厳しい海洋構造物へ適用できます。</li> </ul>						
<b>●性能</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マクロセルから電気防食レベルまでの防食が可能です。</li> <li>用途・部位などにより、形状種類を選択できます。</li> <li>塩化物イオンの除去を必要とせずに適用できます。(形状により耐用年数が変動します)</li> </ul>						
<b>●経済性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>数種類の形状により、耐用年数も15年～40年と幅広く対応できます。</li> <li>マクロセルによる再劣化を抑制することで、ライフサイクルコストの低減を計れます。</li> <li>電源装置及び設備を必要としないため、維持管理費用がありません。</li> </ul>						
<b>●施工</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>迅速かつ簡単な施工です。</li> <li>大がかりな設備は必要ありません。</li> </ul>						
<b>●メンテナンス</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源管理、維持管理、メンテナンス費用は必要ありません。</li> </ul>						
■ 防食レベルによる選定方法							
防食レベル	定義	XP	CC135	CC65	XP2	XP4	DAS
小	鉄筋防錆 (マクロセル)	○	○	○	○	○	○
↓	腐食抑制	×	○	○	○	○	○
大	電気防食 (外部電源方式の防食基準)	×	×	×	×	△	○



施工手順	
<p>①断面修復が必要な箇所へのマクロセルを目的とした鉄筋防錆</p>	<p>③ ①+補修部全体の鉄筋防錆</p>
<p>②腐食が予測できる部分への予防保全を目的とした腐食抑制</p>	
施工実績	
<p>納入実績 ・国交省(北海道・東北・北陸・関東・中部・近畿・四国・中国・九州・沖縄)          ・NEXCO(東日本・中日本・西日本)          ・首都高速          ・下水道事業団          ・電力各社          ・米軍          ・民間          ・その他</p>	
<b>実績数</b>	約500件 約150,000個
NETIS番号・対応規格	
NETIS登録番号:CB-020037-V	
↓詳細↓ 	
概算工事費	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・XP.XPT: 4,500円/個</li> <li>・XP2: 5,500円/個</li> <li>・XP4: 8,200円/個</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DAS025: 26,000円/本</li> <li>・DAS060: 34,000円/本</li> <li>・DAS120: 39,000円/本</li> </ul>
問い合わせ先	
<p><b>CREDESCENCE</b></p> <p>クリディエンス株式会社          ベクター日本総代理店          〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-1-3 5F          TEL:03-4590-0200 FAX:03-3409-3898          URL:http://www.crdc.co.jp E-mail:crdc@crdc.co.jp</p>	
<p>製造元: Vector Corrosion Technologies</p>	